

「安楽死 ひとつの選択肢 制度に反対ですか」



Consideration the Euthanasia System

安楽死制度を考える会

(略称:安楽会)

◎比例代表名簿登載者 代表 佐野秀光 プロフィール



子供の頃から一日何度も自分で注射を打ち続ける病を抱えながら約37年現在に至る。日本大学2年生の20才の時に会社を設立。新しいビジネスに挑み続けて28年。金融機関や不動産会社、弁護士、税理士事務所等を対象に顧客数2万社以上。政治の世界でも新しい政策を訴え続け、2009年から安楽死制度の創設を訴え新党本質(後に安楽死党に改名)、2014年より直接民主制を訴える政治団体「支持政党なし」代表、今回は政治活動の原点に戻り「安楽死制度を考える会」代表として活動中。

- 自分の最後は自分で決めたい
- 制度を使いたくない人は使わなければよい
- 耐え難い痛みや辛い思いをしてまで延命したくない



- 家族などに世話や迷惑をかけたくない
- 人生の選択肢の一つとしてあると「お守り」のように安心



賛成の方は

比例代表は

安楽会

(略称)

とお書きください